# 2. 社会動向

## 2. 社会動向

#### (1) 人口減少と労働カ不足

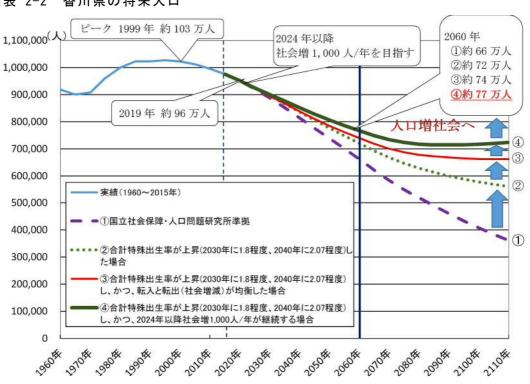
四国の人口のピークは 1985 年であり、全国と比較して約 25 年早く、以降、 顕著に減少するものと予測されています。

香川県では、「かがわ人口ビジョン」を策定し、2060年に人口約77万人を維持できるよう、人口の社会増と自然減の抑制に努め、長期的には人口増への転換を目指し、各種施策を実施しています。



図表 2-1 人口減少の推移(全国、四国)

出典:総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」



図表 2-2 香川県の将来人口

出典:香川県「かがわ人口ビジョン(令和2年3月)」

近年、インターネット市場 の拡大により宅配貨物が著しく 増加しています。

一方、ドライバー高齢化の 進行に加え、「事業用自動車の 運転者の勤務時間及び乗務時間 に係る基準」が改正されたこと により、運送業の人手不足が顕 在化しており、海運などへのモ ーダルシフトの気運が高まって います。

図表 2-3 宅配便取扱個数の推移



出典:国土交通省

図表 2-4 トラックドライバー需給の将来予測

	2017年度	2020年度	2025年度	2028年度
需要量	1,090,701人	1,127,246人	1,154,004人	1,174,508人
供給量	987,458人	983,188人	945,568人	896,436人
過不足	▲103,243人	▲144,058人	▲208,436人	▲278,072人

出典:(公社)鉄道貨物協会「平成30年度 本部委員会報告書」

#### ■四国における道路貨物運送業就業者の年齢構成比



#### ■行政処分等の基準改正(抜粋) 2013年11月1日施行

- ➣ 悪質・重大な法令違反の処分を厳格化
  - → 乗務時間の基準※1に著しく違反があった場合※2は30日間の事業停止
- ※1「事業用自動車の運転者の勤務時間及び乗務時間に係る 基準(国土交通大臣告示)」
- 拘束時間: 1日13時間まで し15時間超は週に2回まで)(16時間まで延長可。ただ し15時間超は週に2回まで)
- 休息時間:1日継続8時間以上
- 運転時間: 2日を平均して1日9時間まで
- 連続運転時間: 4時間毎に30分以上の休憩を確保

(1回につき10分以上で分割可)

- ※1上記の基準は、「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準(厚生労働大臣告示)」によるもの。
- ※2 基準に著しく違反する場合とは、「事業用自動車の運転者の勤務時間及び乗務時間に係る基準(国土交通 大臣告示)」の未遵守が1ヶ月間で計31件以上あった運転者が3名以上確認され、かつ、過半数の運転者 について、告示に規定する拘束時間の未遵守が確認された場合

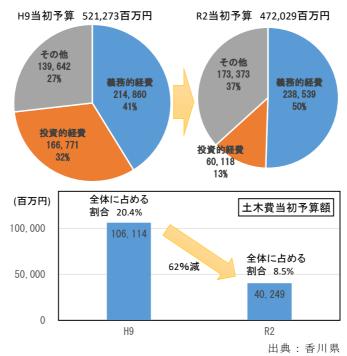
資料:国土交通省交通政策審議会第65回港湾分科会資料(平成28年11月)

#### (2) 港湾管理者の財務状況

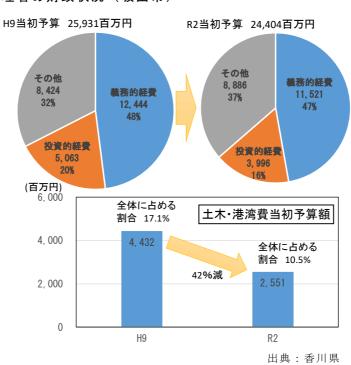
予算規模の縮小に加え、義務的経費の増加により、投資的経費への財政制約が 強まっています。

新たな施設を「つくる」視点だけでなく、利用状況やニーズを把握し、既存施設を「賢くつかう」視点への転換が求められています。

図表 2-5 港湾管理者の財政状況 (香川県)



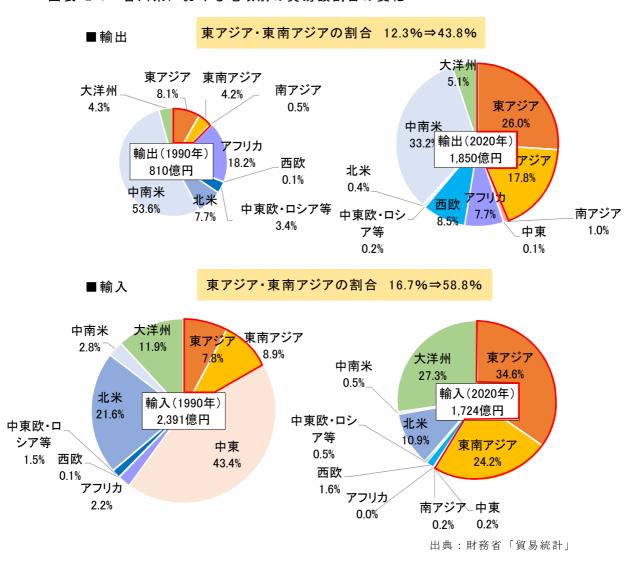
図表 2-6 港湾管理者の財政状況 (坂出市)



#### (3) 貿易額と製造業

産業におけるグローバルサプライチェーンが進展する中、香川県の貿易額は、 輸出入とも、アジア地域との関わりが大きくなっています。

図表 2-7 香川県における地域別の貿易額割合の変化



図表 2-8 香川県における国別の貿易額の推移とシェア

■輸出	■輸出		<b>百万円</b> )			■輸入					
順位	国名	貿易	易額	シュ	ェア	順位	立 国名	貿易	易額	シェア	
川貝1立	四右	1990年	2020年	1990年	2020年	順江	四位	1990年	2020年	1990年	2020年
1	パナマ	39,375	46,179	49%	25%	1	オーストラリア	25,951	44,879	11%	26%
2	中華人民共和国	691	41,642	1%	23%	2	中華人民共和国	6,061	44,178	3%	26%
3	シンガポール	2,855	19,008	4%	10%	3	マレーシア	14,047	22,622	6%	13%
4	リベリア	14,249	13,945	18%	8%	4	カナダ	16,086	11,202	7%	6%
5	英国		10,805	0%	6%	5	インドネシア	4,255	11,142	2%	6%
6	マーシャル		9,291	0%	5%	6	大韓民国	5,904	10,320	2%	6%
7	バルバドス		8,596	0%	5%	7	アメリカ合衆国	35,457	7,613	15%	4%
8	ベトナム		5,910	0%	3%	8	台湾	6,553	5,160	3%	3%
9	メキシコ		4,192	0%	2%	9	タイ	349	3,868	0%	2%
10	タイ	91	4,162	0%	2%	10	フィリピン	515	2,432	0%	1%

出典:財務省「貿易統計」

我が国の製造業は、賃金の安い新興国に生産拠点の移転を進めてきましたが、 近年、新興国の賃金が上昇しています。

一方、技術の流出やコロナ禍におけるサプライチェーンの分断等の経験を背景として、国内に生産拠点を考える企業が増加傾向にあります。

(ULC) タイ 各国の単位労働コストの比較 0.60 0.50 日本 0.40 中国 0.30 0.20 00 01 02 03 05 06 08 10 11 13 14

情等:単位労働コストは、名目雇用者報酬/GDPにて算出。名目雇用者報酬は、OECD加盟国は、1人当たり雇用者報酬(年間)× 放業者数、中間は、都市部 における平均資金(年間)× 都市部における故策者数(年末時点)。タイは、平均資金(年間)× 放業者数、にて算出、GDPは、2010年米ドル基準、 PPP 接質値、なお、OECD加盟国は、2010年の単位労働コストを元に、単位労働コスト指標(2010=100)より各年の値を算出。 資料: OECD加盟国は、OECO、中間は、中国国家総計局、世界银行、タイは、タイモの計画のデータより経済産業者作成

図表 2-9 各国の単位労働コストの比較

出典:経済産業省「ものづくり白書」



図表 2-10 国内企業立地件数・面積の推移

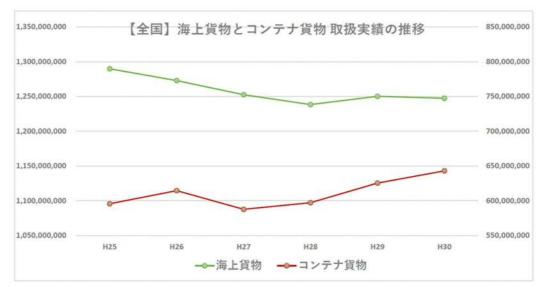
出典:経済産業省「工場立地動向調査」

#### (4) 海上物流

全国的に、荷役・輸送の効率化のため「海上貨物のコンテナ化」が進んでおり、 四国におけるコンテナ航路の数も大幅に増加しています。

一方、四国におけるフェリー・RORO船航路数は、本四高速の供用や料金改定等の影響等により大幅に減少していますが、トラック輸送からのモーダルシフトの傾向を背景に、近年、貨物量が回復基調にあります。

図表 2-11 全国の海上貨物 (バラ貨物等を含む全ての貨物) 及びコンテナ貨物の推移



単位:フレートトン

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	增加率 (H30/H25)
海上貨物	1,289,770,941	1,272,868,542	1,252,550,089	1,238,352,357	1,250,228,304	1,247,340,977	0.97
コンテナ貨物	595,775,640	614,575,709	587,696,018	597,136,059	625,403,990	642,973,456	1.08

※コンテナ貨物の取扱量は1TEUあたり34フレートトンで換算している

出典:全国輸出入コンテナ貨物流動調査から香川県作成

図表 2-12 四国における外貿コンテナ及び国際フィーダー航路数の変化

【平成10年(外貿15航路)】 【令和2年(外貿30.5航路、国際フィーダー12航路)】 高維·基隆 (3 釜山 6 德島小松島港 釜山 3 大連·寧波 今治港 三島川之江港 高雄·基隆 松山港 3 高知 高知港 釜山 2 2 外質コンテナ航路 : 国際フィーダー航路 大連・青島 1 出典:四国地方整備局港湾空港部調べ 出典:四国地方整備局港湾空港部

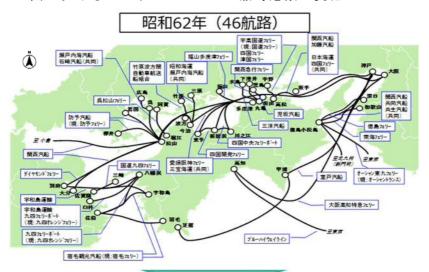
「四国港湾ビジョン2040」

(航路) (千台) 3,000 50 ■ 短距離フェリー (100km未満) ■中・長距離フェリー(100km以上) 2,497 RORO 40 トラック輸送台数(フェリー) 神戸淡路鳴門 西瀬戸 自動車道供用 自動車道供用 2,000 ETC搭載車への 30 本四架橋の 料金割引開始 料金改訂 20 瀬戸大橋開通 1,000 10 0 S62 S63 H元 H2 H3 H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 (年度)

図表 2-13 四国と本州・九州を結ぶフェリー・RORO航路数とトラック輸送台数の推移

出典:四国地方整備局港湾空港部「四国港湾ビジョン2040」

図表 2-14 四国におけるフェリー・RORO船寄港数の変化



約30年で3分の1程度に減少



出典:四国地方整備局港湾空港部「四国港湾ビジョン2040」

#### (5) インバウンド

香川県は、ニューヨークタイムズ(米国)が選んだ「2019年に行くべき 52 カ 所の旅行先」として、「瀬戸内の島々」が日本で唯一選ばれたほか、旅行予約サ イト世界大手のブッキングドットコム(オランダ)が発表した「2020年に訪れ るべき目的地 10 選」にも、高松市が国内で唯一選ばれるなど、世界からの注目 が高まっている地域となっており、外国人延べ宿泊者数も大きく伸ばしていま す。

また、香川県を訪れた外国人による SNS への投稿件数は、地域別では高松市や離島の投稿が多く、カテゴリー別では自然景観、美術館の投稿が多くなっており、アート作品や瀬戸内海の景観に興味のある人にとって魅力的な地域であることが伺えます。



図表 2-15 香川県の外国人延べ宿泊者数の推移

図表 2-16 香川県を訪れた外国人旅行者の SNS への投稿

	市町村	投稿件数	主な投稿内容
1	高松市	1384	栗林公園、うどん専門店、離島(大鳥、男木鳥、女木鳥)
2	直島町	747	地中美術館、ベネッセハウス、自然景観
3	土庄町	230	豊島美術館、自然景観
4	琴平町	127	金刀比羅宮
5	小豆島町	111	自然景観

投稿の多いカテゴリー自然景観135美術館123庭園93

資料:SNS解析データより観光庁作成

うどん専門店

出典:観光庁「観光白書 令和2年版」

出典:観光庁「宿泊旅行統計調査」

#### (6) 船舶の大型化

海上輸送の効率化のため、船型は大型化の傾向にあります。

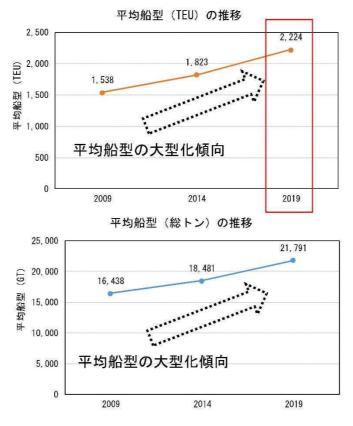
図表 2-17 大型化が進むコンテナ船

岸壁		船型(	例示)			同縮尺イメージ	
水深	積載 TEU	全長 (m)	幅 (m)	積載 列数	船名	(長さ方向に同縮尺)	備考
12m	2,553	200	32	12	MOL SPARKLE	THE STREET	東南アジア航路に投入 (MOL)
14m	3,398	223	32.2	12	Hanjin Constantza		パナマ運河を通航できるコンテナ船 (Hanjin) 【北米東岸航路 JPX 】
16m	10,100	337	48	19	MOL BRILLIANCE	The state of the s	邦船社が日本に寄港させる最大のコンテナ船 【欧州航路 G6 Loop1】
17m	13,870	366	51	20	MILLAU BRIDGE		川崎汽船が2015年3月に投入 【欧州航路 NE2】
10	14,770	398	56	23	EDITH MAERSK	MABRICLINE	日本に寄港する最大のコンテナ船 (2015年9月より神戸、名古屋、横浜へ寄港) 【欧州航路 AE-1】
18m	19,100	400	59	23	CSCL Globe		CSCLは現代重工業と契約していた 18,400TEUクラスのコンテナ船の建造契 約を19,100TEUクラスへと変更 【FAL8】

※1:各船舶の諸元はClarkson Container Ship Register 2012、Clarkson World Fleet Register Report (Jan.2013)、Marine Traffic及び船社ホームページによる※2:岸壁水深と対象船舶は「港湾の施設の技術上の基準・同解説(平成19年7月)」に準拠

出典:国土交通省「近年の港湾・海運を取り巻く状況」

図表 2-18 既存東南アジア航路の船型分析



出典:北陸地方整備局「東南アジア向けダイレクト航路の検討について」

図表 2-19 大型化が進むバラ積み船 (バルカー)

	対象	船舶(例	汞)	岸壁				
呼称 (船型:トン*!)	トン数 (DWT)	全長 (m)	漢 製水 (m)	水深 (m)	同総尺イメージ (長さ方向に同総尺)	穀物	鉄鉱石	石炭
パナマックス (6~9万トン程度)	7.4万 トン	225	12.0	14		•		O
ネオパナマックス (12万トン程度)	12万 トン	250	14.4	16		V		N
ケープサイズ (12~20万トン程度)	20万 トン	300	18.1	20			9	V
VLOC 〈Very Large Ore Carrier 〉 (20万トン程度)	33万 トン	340	21.1	23	PA.			

<sup>\*1</sup> 単位は載貨業量トン(DMT)。 DMT (Dead Weight Tonnage ):貨物船に積載可能な貨物等の最大重量トン。主に貨物船の大きさを表す。

出典:(公社)日本港湾協会「数字で見る港湾2021」

#### 図表 2-20 大型化が進む自動車専用船

必要		船型(例录)						
岸壁 水深	積載合数 (合)	<b>養水</b> (m)	トン敷 (DWT)	全長 (m)	幅 (m)	船名	関権尺イメージ (長さ方向に関権尺)	操有
5m	635	4.41	2,159	105	15.6	ダイハツ丸		内航自動車専用船(小型)の例 【徳昭船舶】 「瀬戸内海航行制限対応
1 0m	4,900	9.1	10,370	189.3	32.26	Violet Ace		我が国に寄港する平均的な船型 (商船 三井) 瀬戸内海航行制限対応
	7,712	10.62	20,941	199.97	35.4	Hermes Leader		邦船社最大級の積載台数の 自動車専用船 (日本郵船) 瀬戸内海航行制限対応
12m	5,980	10.02	22,815	199.93	32.26	Aquarius Leader		邦船社 最大級のトン数の 自動車 専用船 【日本郵船】 瀬戸内海航行制限対応
	8,500	10.3	22,068	199.9	36.5	Hoegh Target		世界最大級の積載台数の 自動車専用船 (Hoegh Autoliners) 瀬戸内海航行制限対応
1 3m	7,879	11.3	31,143	230.84	32.26	Figaro	person Call	世界最大級のトン数の 自動車専用船 【Wallenius Wilhelmsen】

※1. 各船舶の陸元はWorld Fleet Register (英Clarksons Research) (2021年8月時点)及び船社ホームページによる ※2. 瀬戸内部航行利限対応とは、全長200m以内の船舶 ※3. 必要卓望水深は「港湾の施設の技術上の基準・同僚説(平成30年5月) Jをもとに、最大褒水に余裕水深(最大褒水の10%)を加えた値を記載している。

出典:(公社)日本港湾協会「数字で見る港湾2021」

企業ヒアリングより国土交通省港湾局計画提作成

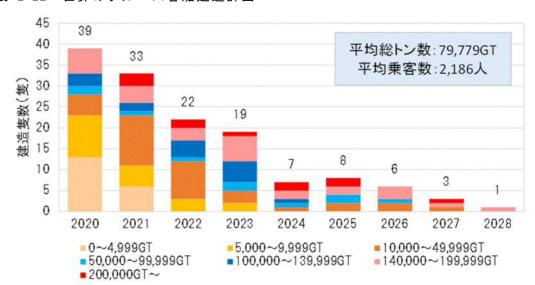
<sup>\*2 2016</sup>年6月26日に開通した、新バナマ運河に対応した船舶。

図表 2-21 大型化が進むクルーズ船

船名	船数、興輸尺イメージ	金帳 1	教客定員	無額與
<b>飛島</b> 車 (邦船最大のクルース 船) 初就航:1990年	総トン教 マスト高 50,444トン 45m 必要単盤水原 海教喪水 9m程度 7.8m 全条240	29.6m	872人	470
<b>Explorer Dream</b> (*19年より日本発着カルース*に配船) 初就航:2019年	総トン教 マスト高 75,338トン 49.5m 必要単整水深 海敏噴水 8m程度 7.9m 金長288.6	32.2m	1,858人 (2700人)	1,300
<b>Diamond Princess</b> (*14年より日本発着カルース*に配船) 初就航:2004年	総トン数 マスト高 115,908トン 54m 必要単整水源 海範噴水 10m程度 8.55m 金長290m	37.5m	2,708人 (3,247人)	1,100,
MSC Splendida (*18年より日本に寄港) 初就航: 2009年	総トン数 マスト高 137,838トン 58.1m 必要単整水深 消貌咳水 10m程度 8.68m 金長333.33m	37.92m	3,274人 (2,929人)	1,370
Quentum of the Seas (*15年より日本へ寄港) 初就航: 2014年	総トン数 マスト高 188,686トン 82.5m 必要岸壁水深 満載噴水 10m程度 8.82m 金長347.08m	41.4m	4,180人 (4,905人)	1,500
Oasis of the Seas (世界最大級のクルーズ船) 初就航: 2009年	総トン数 マスト高 225,282トン 65m 必要半整水源 消載模水 11m程度 9.3m 全長900m	47.0m	5,484人 (8,780人)	2,200

出典:(公社)日本港湾協会「数字で見る港湾2021」

図表 2-22 世界のクルーズ客船建造計画



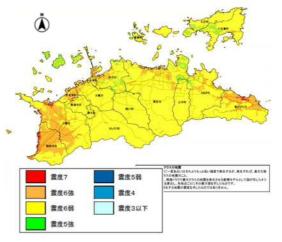
出典:(公社)目本港湾協会「World Shipping Encyclopedia (2020.4)」

#### (7) 自然災害の激甚化・頻発化

南海トラフを震源とする地震におけるマグニチュード  $8\sim9$  クラスの地震の発生確率は、今後 30 年以内に  $70\sim80\%程度(2020年1月24日時点)とされており、その際の香川県内の震度は5強<math>\sim7$ になると予測されています。

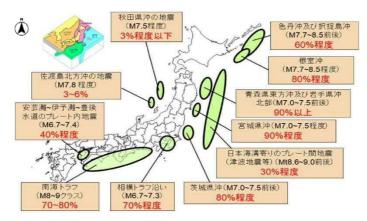
また、南海トラフ地震(最大クラス)による最高津波水位(津波波高+地盤 沈降量+朔望平均満潮位)は、香川県 内において約2.2~3.8mになると予測 されています。

図表 2-23 香川県震度分布図



出典:香川県

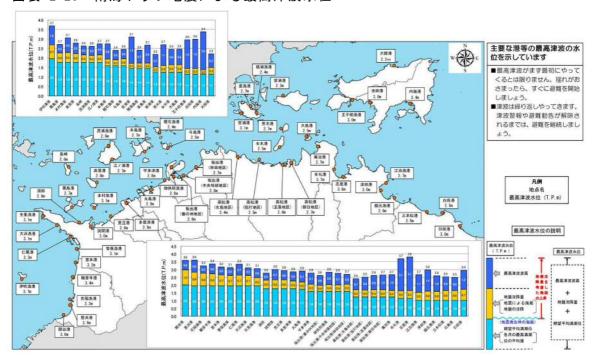
図表 2-24 大規模地震の発生確率 (30年)



【参考データ】「海溝型地震の長期評価の概要(算定基準日 令和2年(2020年)1月1日)

出典:国土交通省 HP

図表 2-25 南海トラフ地震による最高津波水位



出典:香川県「香川県地震・津波被害想定(第一次公表)」

瀬戸内の高潮による浸水は、熱帯低気圧等に伴う気圧降下による海面の吸い上げ、強風による海水の吹き寄せによって、海面の水位が護岸より高くなること等により発生します。地球温暖化は、長期的に海面水位の上昇とともに熱帯低気圧の強度の増大をもたらすと予測されており、将来の高潮による浸水被害に大きな影響を与え、激甚化・頻発化する可能性があります。

#### 図表 2-26 高松市高潮浸水区域 (H16)



出典:四国地方整備局「高松市の高潮浸水区域図」

#### 高松市中心部における国道 11 号での浸水状況 (H16)



出典:香川県

#### 大規模災害時におけるフェリーの活躍

○ 過去の大規模災害においても、海上輸送は様々な領域で活躍しています。 東日本大震災では、民間フェリーが自衛隊、消防隊、警察などの人員や物資 の輸送等に従事した事例があります。

過去の災害における海からのアプローチ概要

		H61 伊豆大島	H5 北海道南 西沖	H7 阪神淡路	H12 三宅島	H19 中越沖	H23 東日本
搜索·救助			0	0			0
消火							0
人員輸送(	支援要員)	0	0	0	0	0	0
人員輸送(	人員輸送(急患・被災者)		0	0	0		0
物資輸送		0	0	0	0	0	0
被災者	給食支援			0		0	0
支援	給水支援			0		0	0
	宿泊支援						0
	入浴支援			0		0	0
	診療支援						0
支援要員等	支援要員等宿泊支援			0	0		
現地対策	現地対策本部				0		
航路啓開			0	0			0

出典:内閣府「災害時多目的船に関する検討会報告書」

#### 緊急輸送第一船「しらかば」 新日本海フェリー 小樽→秋田



# 地震発生の翌日 3月12日

小樽港 06:40入港 小樽港 19:50出帆 → 13日09:35秋田入港

É	人 信	1367	名 車両1	35台
	自輸隊	221名	自衛隊	74台
	澌	64名	澌	15台
	鰶	176名	察	44台
	水鷬	6名	水鷬	2台

地震発生の45分後 苫小牧→小樽に変更 陸上自衛隊旭川駐屯地部隊(第2師団)輸送

### 消防隊輸送 オーシャントランス「いーすと



オーシャントランス㈱ おーしゃんいーすど号 東京港下関消防第一次派遣隊帰還 3月20日

# 九州地区県警の人員・車両輸送オーシャントランス(株)



#### フェリーによる緊急輸送の状況 (平成23年7月11日現在)

- 緊急輸送に対応したフェリー会社(合計15社 48隻)
  長距離フェリー 10社 37隻
  短距離フェリー・旅客船 5社 11隻
- 延べ航海数 899便 (内 長距離F10社: 710便)
- 輸送概要 (震災発生から4ヶ月間)

◇人員 約60,500人(内 長距離F 約55,200人) 内自衛隊 約45,500人(内 長距離F 約42,900人)

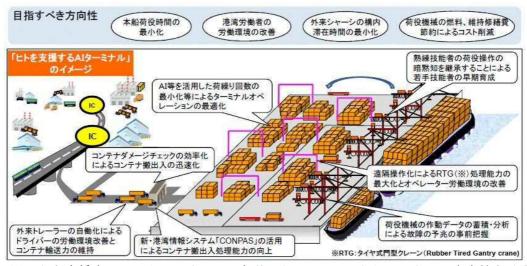
◇車両 約16,600台(内 長距離F 約15,200台) 内自衛隊 約12,800台(内 長距離F 約12,100台) 自衛隊の他は、警察、消防、水道、医療、電力・ガス、自治体等

出典:四国地方整備局港湾空港部「第1回四国における地震・津波対策検討会議」

#### (8) 情報通信技術

コンテナターミナルの生産性を向上させるため、国土交通省港湾局では、「ヒトを支援するAIターミナル」をはじめとする、デジタルトランスフォーメーションに関する各種取組みや、ICT(情報通信技術)を活用して移動をシームレスにつなぐ「MaaS」の普及に向けた取組みが進められています。

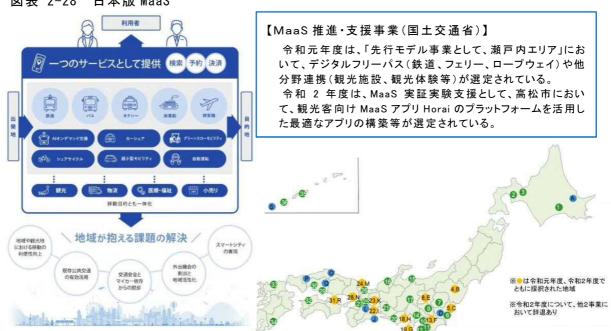
#### 図表 2-27 「ヒトを支援する AI ターミナル」のイメージ



※ヒトを支援するAIターミナル」の実現により、コンテナターミナルの生産性を飛躍的に向上させ、2023年度中に、コンテナ船の大型化に際してもその運航スケジュールを遵守した上で、外来トレーラーのゲート前待機をほぼ解消することを目指す。

出典:国土交通省港湾局「第1回 国際コンテナ戦略港湾政策推進ワーキンググループ」

#### 図表 2-28 日本版 MaaS

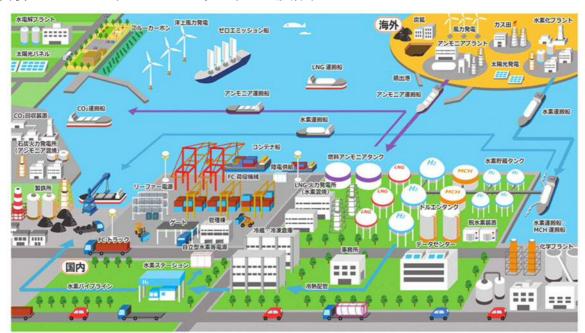


出典:国土交通省「日本版 MaaS の推進」

#### (9) 脱炭素社会

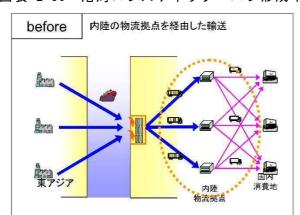
世界各国は脱炭素化に向けて舵を切っており、我が国においても 2050 年までに脱炭素社会を目指すと政府が宣言している中、日本の輸出入の 99.6%が経由し、二酸化炭素排出量の約6割を占める発電所、鉄鋼、化学工業などの多くが立地する港湾において、その実現に向けたカーボンニュートラルポートの形成が求められています。

また、環境負荷低減の観点では、モーダルシフトや港湾ロジスティック・ハブ の形成による物流の効率化も有効な手段の1つであると考えられます。

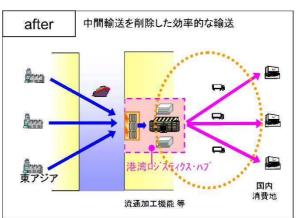


図表 2-29 カーボンニュートラルポート形成イメージ

出典:国土交通省 HP



図表 2-30 港湾ロジスティック・ハブ形成イメージ



- ・臨海部における流通加工、荷捌き等の実施による中間輸送の削減
- ・コンテナターミナルと一体となった物流拠点の形成によるシームレスな物流
- ・住宅等との分離による物流施設の夜間操業
- ・大型車の公道通行削減による環境負荷低減

出典:国土交通省 HP